＜様式1＞

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	みずうみの家
グループの名称	これからの住まいづくり
直近採択グループ番号	06-0355-0502

（グループ代表者）

代表者名	大橋　廣勝　代表者印
代表者所属先	大輪建設株式会社
代表者所在地	滋賀県大津市別保2丁目9-48
代表者電話番号	077-537-0751

（グループ事務局）

事務局事業者名	株式会社岡本銘木店
事務局担当者名	土屋　俊介　印
事務局郵便番号	520-3041
事務局所在地	滋賀県栗東市出庭442-1　2F
事務局電話番号	077-551-6150
事務局FAX	077-551-6165
事務局担当者E-mail	s-tsuchiya@okamei.co.jp

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	みずうみの家
２．グループの名称(必須)	これからの住まいづくり
３．直近採択グループ番号(必須)	06-0355-0502
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、福井県、三重県、愛知県
５．結成年(必須)	1994　年
６．グループ代表者名(必須)	大橋　廣勝
７．グループ代表者の所属先(必須)	大輪建設株式会社
８．グループ代表者所在地(必須)	滋賀県大津市別保2丁目9-48
９．グループ代表者電話番号(必須)	077-537-0751
１０．グループ事務局事業者名(必須)	株式会社岡本銘木店
１１．グループ事務局担当者名(必須)	土屋　俊介
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	520-3041
１３．グループ事務局所在地(必須)	滋賀県栗東市出庭442-1　2F
１４．グループ事務局電話番号(必須)	077-551-6150
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	077-551-6165
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	s-tsuchiya@okamei.co.jp

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	8	海外事業者・国有林から調達時は、特定困難で、合法木材証明制度やPEFC認証制度で代替する。
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	13	海外事業者・国有林から調達時は、特定困難で、合法木材証明制度やPEFC認証制度で代替する。
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	7	プレカットから直接仕入れを行う場合など、建材流通を含まないことがある。
Ⅳ．プレカット	3	手刻み加工や、製材から直接仕入れを行う場合など、プレカットを含まないことがある。
Ⅴ．設計	18	施工事業者が設計する場合など、設計を含まないことがある。
Ⅵ．施工	19	
Ⅶ．木材を扱わない流通	1	
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種	1	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項　(必須)	■　合法木材証明制度を利用する	国産材		3	国内
	■　合法木材証明制度を利用する	外材		3	国外
	■　PEFC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	■　PEFC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　SGEC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　FIPC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	国産材		4	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	外材		4	国外

B．平成３０年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		80	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	80	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	15	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		25	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	25	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		30	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	30	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		5	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	5	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		3	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	3	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	2	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
		性能向上計画認定住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上))の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		3	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	3	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	2	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
		ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限125万円)		10	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	10	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	3	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限125万円)		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	2	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	1	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限140万円)		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	1	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	2	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限140万円)		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	2	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	1	戸

C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	今年度要望する棟数及び面積	3	棟	
			1000	㎡	
		その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び面積	1	棟	
			200	㎡	

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	一定期間を決めて、受注が確実視されている物件を持つ施工事業者へ、公平に配分していく。期間後、再調整して、確実な物件に優先的に再配分していく。需要より補助枠が不足するときは、抽選等で公正に配分する。

E．平成２９年度の執行状況(必須)	長寿命型(長期優良住宅)								
	採択戸数	57	戸	交付申請戸数	33	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	33	戸
	高度省エネ型(認定低炭素住宅)								
	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	1	戸
	高度省エネ型(性能向上計画認定住宅)								
	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸
	高度省エネ型(ゼロ・エネルギー住宅)								
	採択戸数	8	戸	交付申請戸数	6	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	6	戸
	優良建築物型								
	採択棟数	1	棟	交付申請戸数	1	棟	完了実績(竣工予定含む)棟数	1	戸
	採択床面積	175	㎡	交付申請床面積	175	㎡	完了実績(竣工予定含む)床面積	175	㎡

＜様式 2-2・Ⅰ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由
海外事業者・国有林から調達時は、特定困難で、合法木材証明制度やPEFC認証制度で代替する。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
33	Ⅰ－ 1	岡山県森林組合連合会		700-0866	岡山県岡山市北区岡南町2丁目5番地10号	086-222-7671
33	Ⅰ－ 2	真庭木材市売株式会社		719-3203	岡山県真庭市富尾1番地	086-742-0602
34	Ⅰ－ 3	ひろしま木材事業協同組合		737-0134	広島県呉市広多賀谷3-1-1	082-371-7141
36	Ⅰ－ 4	公益社団法人徳島森林づくり推進機構		771-0134	徳島県徳島市川内町平石住吉209番地5	088-679-4103
40	Ⅰ－ 5	浮羽森林組合		839-1401	福岡県うきは市浮羽町朝田381-5	094-377-2158
44	Ⅰ－ 6	株式会社九州木材市場		877-1231	大分県日田市大字三和2726-10	0973-24-3625
21	Ⅰ－ 7	岐阜県森林組合連合会		500-8356	岐阜県岐阜市六条江東2-5-6	058-275-4890
39	Ⅰ－ 8	高知県森林組合連合会		783-0055	高知県南国市双葉台7番地1	088-855-7050
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅱ＞

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由
海外事業者・国有林から調達時は、特定困難で、合法木材証明制度やPEFC認証制度で代替する。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
34	Ⅱ － 9	中国木材株式会社		737-0134	広島県呉市広多賀谷3-1-1	082-371-7141
33	Ⅱ － 10	院庄林業株式会社		708-0013	岡山県津山市二宮22番地1	0868-28-2111
33	Ⅱ － 11	山下木材株式会社		719-3203	岡山県真庭市富尾218	086-742-1100
33	Ⅱ － 12	江与味製材株式会社		709-3415	岡山県久米郡美咲町江与味1133番地	0867-27-2014
44	Ⅱ － 13	株式会社佐藤製材所		877-1244	大分県日田市大字小野26-1	0973-26-5850
15	Ⅱ － 14	ウッドファースト株式会社		957-0101	新潟県北蒲原郡聖籠町東港4丁目256番地8	025-256-3361
40	Ⅱ － 15	有限会社東部産業		839-1333	福岡県うきは市吉井町富永1779-1	094-375-4775
33	Ⅱ － 16	銘建工業株式会社		717-0013	岡山県真庭市勝山1209	086-744-2695
29	Ⅱ － 17	株式会社櫻井		639-3114	奈良県吉野郡吉野町大字丹治15番地1	074-632-0563
28	Ⅱ － 18	株式会社大野製材所		671-2113	兵庫県姫路市夢前町古知之庄198番地	079-336-1362
21	Ⅱ － 19	長良川木材事業協同組合		501-5123	岐阜県郡上市白鳥町中津屋1385番1	057-583-0318
39	Ⅱ － 20	高知おおとよ製材株式会社		789-0313	高知県長岡郡大豊町川口字川口南2035番地1	0887-70-0020
27	Ⅱ － 31	越井木材工業株式会社		559-0026	大阪府大阪市住之江区平林北1丁目2番158号	06-6685-8716
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由
プレカットから直接仕入れを行う場合など、建材流通を含まないことがある。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
27	Ⅲ － 21	株式会社岡本銘木店		564-0001	大阪府吹田市岸部北5丁目32番1号	06-6388-3411
23	Ⅲ － 22	大日本木材防腐株式会社		455-0031	愛知県名古屋市港区千鳥1丁目3番17号	052-661-1501
28	Ⅲ － 23	株式会社桧野商		673-0435	兵庫県三木市別所町高木949-286	079-486-7686
14	Ⅲ － 24	ナイス株式会社		230-8571	神奈川県横浜市鶴見区鶴見中央4-33-1	045-521-6161
13	Ⅲ － 25	株式会社エヌ・シー・エヌ		108-0075	東京都港区港南1-7-18	03-6872-5601
13	Ⅲ － 27	住友林業株式会社		100-8270	東京都千代田区大手町1-3-2（経団連会館）	03-3214-2220
13	Ⅲ － 32	ジャパン建材株式会社		136-8405	東京都江東区新木場1丁目7-22	03-5534-3711
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					

＜様式 2-2・Ⅳ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞ Ⅳ. プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由
手刻み加工や、製材から直接仕入れを行う場合など、プレカットを含まないことがある。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ. プレカット						
27	Ⅳ － 21	株式会社岡本銘木店		564-0001	大阪府吹田市岸部北5丁目32番1号	06-6388-3411
25	Ⅳ － 28	ポラテック西日本株式会社		520-3405	滋賀県甲賀市甲賀町隠岐2403-17	0748-88-6551
25	Ⅳ － 29	ナイスプレカット株式会社滋賀工場		520-2322	滋賀県野洲市南桜156	077-586-7121
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｖ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ｖ＞

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由
施工事業者が設計する場合など、設計を含まないことがある。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ｖ．設計							○	○
27	Ｖ － 21	株式会社岡本銘木店		564-0001	大阪府吹田市岸部北5丁目32番1号	06-6388-3411		○
27	Ｖ － 30	株式会社濱田設計測量事務所		572-0848	大阪府寝屋川市秦町1番3号	072-823-7935	○	
13	Ｖ － 32	ジャパン建材株式会社		136-8405	東京都江東区新木場1丁目7-22	03-5534-3711	○	
25	Ｖ － 34	大輪建設株式会社		520-0835	滋賀県大津市別保2丁目９－４８	077-537-0751		○
25	Ｖ － 35	株式会社澤村		520-1121	滋賀県高島市勝野１１０８－３	0740-36-0130		○
25	Ｖ － 36	株式会社蒲生工務店		529-1531	滋賀県東近江市市子川原町７１６－２	0748-55-0869		○
27	Ｖ － 37	株式会社ベターホーム		564-0001	大阪府吹田市岸部北5町目３０番1号	06-6387-5557		○
26	Ｖ － 39	有限会社未来家工房		607-8222	京都府京都市山科区勧修寺東堂田町１４　H1フラット1F	075-583-3637		○
27	Ｖ － 41	株式会社あおいホーム		587-0043	大阪府堺市美原区青南台２－５－１６	072-361-2244		○
26	Ｖ － 42	株式会社ONESTAR		612-8372	京都府京都市伏見区北端町４４番地8丸武第三ビル1階	075-611-0660		○
25	Ｖ － 43	株式会社宮本組		526-0033	滋賀県長浜市平方町８３７番地	0749-62-6874		○
25	Ｖ － 45	株式会社丸屋建設		520-3042	滋賀県栗東市辻４７４－２	077-552-4394		○
25	Ｖ － 47	株式会社雁瀬工務店		525-0066	滋賀県草津市矢橋町７－１５８	077-565-6611		○
25	Ｖ － 48	有限会社　寺井工務店		527-0006	滋賀県東近江市建部日吉町６２８－１	0748-22-1912		○
25	Ｖ － 49	株式会社大兼工務店		521-1215	滋賀県東近江市佐生町150	0748-42-1151		○
25	Ｖ － 50	有限会社桃栗柿屋		527-0031	滋賀県東近江市幸町１－６８	0748-24-9225		○
25	Ｖ － 51	株式会社吉田工務店		525-0027	滋賀県草津市野村４－９－１７	077-563-0749		○
25	Ｖ － 52	株式会社アキムラ フライング・シー		524-0101	滋賀県守山市今浜町２５３０－１	077-584-3111		○
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							

<グループ構成員記入用リスト>Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)

<様式 2-2・Ⅵ-1>

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)							19	○	○
25	Ⅵ － 34	76482	大輪建設株式会社		520-0835	滋賀県大津市別保2丁目9－48	077-537-0751	○	
25	Ⅵ － 35	76441	株式会社澤村		520-1121	滋賀県高島市勝野1108－3	0740-36-0130	○	
25	Ⅵ － 36	76407	株式会社蒲生工務店		529-1531	滋賀県東近江市市子川原町716－2	0748-55-0869	○	
27	Ⅵ － 37	77087	株式会社ベターホーム		564-0001	大阪府吹田市岸部北5町目30番1号	06-6387-5557	○	
25	Ⅵ － 38	76384	株式会社ジーエーピー		529-1531	滋賀県東近江市市子川原町716－2	0748-45-2500	○	
26	Ⅵ － 39	76820	有限会社未来家工房		607-8222	京都府京都市山科区勧修寺東堂田町14 H1フラット1F	075-583-3637	○	
25	Ⅵ － 40	76448	合同会社きりんホーム		522-0043	滋賀県彦根市小泉町385－3 北沢ビル1階	0749-22-0150	○	
27	Ⅵ － 41	77005	株式会社あおいホーム		587-0043	大阪府堺市美原区青南台2－5－16	072-361-2244	○	
26	Ⅵ － 42	76613	株式会社ONESTAR		612-8372	京都府京都市伏見区北端町44番地8丸武第三ビル1階	075-611-0660		○
25	Ⅵ － 43	76412	株式会社宮本組		526-0033	滋賀県長浜市平方町837番地	0749-62-6874		○
25	Ⅵ － 44	76321	ベストワークス株式会社		528-0058	滋賀県甲賀市水口町北泉一丁目11番	0748-63-7844	○	
25	Ⅵ － 45	76408	株式会社丸屋建設		520-3042	滋賀県栗東市辻474－2	077-552-4394	○	
25	Ⅵ － 46	76487	堤工務店		520-1112	滋賀県高島市永田365	0740-36-2220	○	
25	Ⅵ － 47	76409	株式会社雁瀬工務店		525-0066	滋賀県草津市矢橋町7－158	077-565-6611	○	
25	Ⅵ － 48	76507	有限会社 寺井工務店		527-0006	滋賀県東近江市建部日吉町628－1	0748-22-1912		○
25	Ⅵ － 49		株式会社大兼工務店		521-1215	滋賀県東近江市佐生町150	0748-42-1151		○
25	Ⅵ － 50	76533	有限会社桃栗柿屋		527-0031	滋賀県東近江市幸町1－68	0748-24-9225	○	
25	Ⅵ － 51	76410	株式会社吉田工務店		525-0027	滋賀県草津市野村4－9－17	077-563-0749	○	
25	Ⅵ － 52	76374	株式会社アキムラ フライング・シー		524-0101	滋賀県守山市今浜町2530－1	077-584-3111	○	
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅵ. 施工－2（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成29年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金活用実績の合計数(H27～H29)			被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅の実績合算		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	高度省エネ型住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均						
25	Ⅵ － 34	76482	大輪建設株式会社	4 戸	6 戸	3 戸	4 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	175 ㎡	58 ㎡	4以上	3以下	3以下		○	
25	Ⅵ － 35	76441	株式会社澤村	16 戸	22 戸	5 戸	4 戸	0 戸	0 戸	1 戸	1 戸	0 ㎡	0 ㎡	4以上	4以上	4以上		○	○
25	Ⅵ － 36	76407	株式会社蒲生工務店	20 戸	21 戸	7 戸	5 戸	0 戸	0 戸	2 戸	1 戸	0 ㎡	0 ㎡	4以上	4以上	4以上		○	
27	Ⅵ － 37	77087	株式会社ベターホーム	6 戸	7 戸	1 戸	3 戸	0 戸	0 戸	2 戸	1 戸	0 ㎡	0 ㎡	4以上	4以上	4以上		○	○
25	Ⅵ － 38	76384	株式会社ジーエーピー	7 戸	5 戸	5 戸	4 戸	1 戸	1 戸	1 戸	1 戸	0 ㎡	0 ㎡	4以上	4以上	3以下			
26	Ⅵ － 39	76820	有限会社未来家工房	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 ㎡	0 ㎡	3以下	3以下	3以下			
25	Ⅵ － 40	76448	合同会社きりんホーム	3 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 ㎡	0 ㎡	3以下	3以下	3以下			
27	Ⅵ － 41	77005	株式会社あおいホーム	4 戸	3 戸	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	500 ㎡	166 ㎡	3以下	3以下	3以下		○	
26	Ⅵ － 42	76613	株式会社ONESTAR	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 ㎡	0 ㎡	3以下	3以下	3以下			
25	Ⅵ － 43	76412	株式会社宮本組	4 戸	4 戸	0 戸	0 戸	4 戸	1 戸	2 戸	1 戸	0 ㎡	0 ㎡	3以下	3以下	3以下		○	
25	Ⅵ － 44	76321	ベストワークス株式会社	10 戸	8 戸	6 戸	4 戸	0 戸	0 戸	2 戸	1 戸	0 ㎡	0 ㎡	4以上	4以上	4以上			
25	Ⅵ － 45	76408	株式会社丸屋建設	3 戸	2 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	130 ㎡	130 ㎡	3以下	3以下	3以下			
25	Ⅵ － 46	76487	堤工務店	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 ㎡	0 ㎡	3以下	3以下	3以下			
25	Ⅵ － 47	76409	株式会社雁瀬工務店	1 戸	1 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	162 ㎡	54 ㎡	3以下	3以下	3以下			
25	Ⅵ － 48	76507	有限会社 寺井工務店	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 ㎡	0 ㎡	3以下	3以下	3以下			
25	Ⅵ － 49		株式会社大兼工務店	13 戸	15 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 ㎡	0 ㎡	3以下	3以下	3以下			
25	Ⅵ － 50	76533	有限会社桃栗柿屋	22 戸	15 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	4以上	3以下	3以下		○	
25	Ⅵ － 51	76410	株式会社吉田工務店	2 戸	3 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	185 ㎡	310 ㎡	3以下	3以下	3以下			○
25	Ⅵ － 52	76374	株式会社アキムラ フライング・シー	10 戸	10 戸	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	1 戸	0 ㎡	0 ㎡	4以上	4以上	3以下			○
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						

<グループ構成員記入用リスト>Ⅶ. 木材を扱わない流通

<様式 2-2・Ⅶ>

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
27	Ⅶ － 21	株式会社岡本銘木店		564-0001	大阪府吹田市岸部北5丁目32番1号	06-6388-3411
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

＜様式 2-2・Ⅷ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
27	Ⅷ － 21	株式会社岡本銘木店		564-0001	大阪府吹田市岸部北5丁目32番1号	06-6388-3411
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式3－1＞

1．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称） みずうみの家	（地域型住宅供給対象地域） 滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、福井県、三重県、愛知県
2．グループの名称・結成年（必須）	（グループの名称） これからの住まいづくり	（結成年） 1994　年
3．過去のグリーン化事業採択グループ番号（必須）	06-0355-0502	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	琵琶湖が、風向き・積雪・日照時間等、気候風土に与える影響は大きく、街並みもそれに沿ったものになっています。 夏の猛暑と冬の極寒が並立する厳しい気候の中で、重視する性能は、 強風や積雪に耐える耐震性能や、 日射量を確保するため開口部の適切な設計、 寒暖差に耐える温熱環境を考慮した住まいづくりです。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	①AMEDASデータを利用してパッシブ設計にいかす。 ②夏の日射を軽減するため、日射軽減となりうるものを1箇所以上　設置する。（敷地緑化、樹木・遮蔽物の配置、等） ③冬の寒さに備えるため温熱環境を（H28省エネルギー基準　5地域　要求レベル）を目標とする。（設計プランにより例外を認める） ④雨水又は雑排水を利用するよう努める。（雨水タンク等） ⑤主要構造材は許容応力度計算を実施し、又は、スパン表に基づき、それぞれの必要強度にあった材料を使用する。 ⑥地域材を、主要構造材（柱・梁・桁・土台）の過半に使用する。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	①伝統的な様式の建築物で形成された地区にあっては、周辺の様式を継承した意匠とする。 切妻等の勾配屋根に、壁には塗りや板貼りといった伝統ある素材や意匠、又はそれを模したものとする。 ②近代的な様式の建築物で形成された地区にあっては、湖と一体となった都市美の意匠に配慮する。 色彩は、できるだけ落ち着いた色彩を基調とし、素材は、周辺景観になじみ、かつ、耐久性および耐候性に優れた素材を使用すること、 また、できるだけ自然素材を用いることに努める。合わせて、緑化と日射遮蔽の為に、周辺景観と調和するよう、考慮した植栽を行うことを推奨している。	◎
④ ①～③の背景	琵琶湖は、約400万年の歴史を有する世界でも数少ない古代湖の一つで、数多くの生物が生息する生態系の宝庫です。 湖国は多くの歴史街道を有し、人と物質、情報の交流の要衝として栄えてきました。 琵琶湖を中心に、その周りに田園が広がり、これらを山々が取り巻きます。 形成された街や集落が、落ち着いた　佇まいを醸しだしています。 私たちは、自然と共生し、湖国の風景を次世代に引継いでいきたいと考えます。	◎
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	滋賀の風景の大きな特色は、琵琶湖を中心として周辺に、街や村、田園、里山、河川、山々などが渾然一体となった風景を醸し出しているところです。 目標として、建築物を、敷地境界線からできるだけ多く後退するとともに、敷地内の建築物および工作物の規模を勘案して釣合いよく配置し、湖国の風景をよくしていきたいと考えています。	◎

イ．効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備

【平成30年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：用材の寸法規格化の為、寸法規格化した加工仕様書を作成して、共有している。	◎
	①-2 使用建材の統一	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：使用建材の統一の為、建材データベースを作成して、共有している。	◎
	①-3 標準仕様の設定	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：標準仕様の設定の為、標準仕様書を作成して、共有している。	◎
	②-1 建材・資材調達の共同化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：建材・資材調達の共同化の為、多種のメーカーと協力し、建材・資材カタログを作成して、グループで共有する。	◎
	②-2 調達事務の合理化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：調達事務の合理化の為、多種のメーカーと協力し、建材・資材価格表を作成して、グループで共有する。	◎
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：生産の合理化等の為、建築現場を利用した勉強会や、情報交換を通じ、生産技術を共有することで、検討委員会等とする。	◎
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない	■ ある　→	内容：事務局が果たす役割として、上述の①～③を推進することで、 受発注、納材、施工、請求、精査等の事務や生産が合理化される。	◎
b	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない	■ ある　→	内容：信頼性向上の為、施工基準マニュアルを作成して、活用する。 そこで得る知識や知恵を活用し、消費者へ品質の安定を担保する。	◎
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない	■ ある　→	内容：信頼性向上の為、工事監理書を作成して、活用する。 また、勉強会等を通じて、上述の施工基準が満たされているかを確認する。	◎
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない	■ ある　→	内容：信頼性向上の為、作図と積算が連動したソフトを活用して、見積・積算を行う。 それらを活用し、消費者へ住宅コストの見える化を図り、適正な価格を担保する。	◎
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない	■ ある　→	内容：信頼性向上の為、各施工事業者が中心となり、定例業者会等を行い、下請会社にも施工研修等を行い、生産体制を整備し、信頼性向上につなげる。	◎
c	① 週休2日制の導入の取組	□ ない	■ ある　→	内容：大方の事業者は、週休2日制である。施工事業者の一部は、週休2日制では無い為、 その、メリットの啓蒙活動を行なう。	◎
	② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	□ ない	■ ある　→	内容：資格手当や、経験にふさわしい仕事の出来高を、成果報酬や、表彰等で適正に評価する。	◎
	③ 社会保険への加入	□ ない	■ ある　→	内容：グループ構成員の経営者、従業員は、加入済である。 構成員外の、下請の1人親方達にも加入を推奨する啓蒙活動を行っている。	◎
	④ 安全及び健康の確保のための取組	□ ない	■ ある　→	内容：工事現場は、安全第一で、作業員に、ヘルメットや安全帯等の着用を、指導している。 また、年1回以上の、健康診断を推奨している。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	建材流通事業者、プレカット事業者、施工事業者が協議しながら情報共有を深めることが重要であり、生産体制の合理化を追求する姿勢を継続したい。				◎

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－２＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称） みずうみの家	（地域型住宅供給対象地域） 滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、福井県、三重県、愛知県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称） これからの住まいづくり	（結成年） 1994　年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0355-0502	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ. 長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①住宅履歴情報の蓄積	①-1 内容・蓄積の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：長期優良住宅の普及の促進に関する法律に準ずる。	◎
		①-2 情報サービス機関の活用	□ ない	■ ある →	内容：住宅履歴管理システム（各社仕様、Anyone、いえかるて等）を、活用する。	○
		①-3 履歴情報蓄積の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：確認の為、履歴情報を蓄積し、関係者の要請に基づいて、開示する。	◎
	②メンテナンス基準の整備	②-1 点検の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：点検の共通化の為、共通維持保全計画書を作成して、共有する。	◎
		②-2 補修の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：補修の共通化の為、各メーカーの補修施工資料等を、共有する。	◎
		②-3 点検補修実施の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：確認の為、点検補修実施情報を蓄積し、関係者の要請に基づいて、開示する。	◎
	③住まいの管理	③-1 住まい管理勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：住まい管理方法を、刊行物に掲載し、情報を提供し、勉強会等をする。	◎
		③-2 DIY体験会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：DIY体験ができるよう、資材展示会等を活用し、機会を提供する。	◎
		③-3 その他の相談会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：住まいに関することや、資金、税、不動産活用等、随時、相談を受け付ける。	◎
	④	維持管理委員会等の設置	□ ない	■ ある →	内容：施工事業者が中心となり、定例会等を通じて、維持管理について検討する。	◎
	⑤	その他の維持管理の手法	□ ない	■ ある →	内容：建築主が、維持管理の意義と重要性を理解し、共通定期点検表を作成して、共有する。	◎
b	①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	□ ない	■ ある →	内容：施工事業者の倒産廃業時、依頼に基づき、事務局が代替施工事業者を紹介する。	◎
	②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：過去の瑕疵内容等を学ぶため、外部から講師を招き、勉強会を実施する。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備のため、耐久性、耐候性の優れた資材や施工方法を推進し、メンテナンスコストの軽減を目指す。			◎

エ. グループの技術力の向上

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない	■ ある →	内容：技術研修会等として、施工事業者が、施工現場で、勉強会を実施する。	◎
	②-1	品質管理のための共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：品質管理の為、共通工事監理シートを作成して、共有する。	◎
	②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法	□ ない	■ ある →	内容：確認の為、品質管理履歴を残し、関係者の要請に基づいて、開示する。	◎
	③-1	需給計画の策定	□ ない	■ ある →	内容：需給計画の策定の為、物件管理表を作成して、活用する。	◎
	③-2	技術力向上のための中長期的な計画	□ ない	■ ある →	内容：技術力向上の為、施工マニュアルを、耐震化、省エネ化対応に、適宜改訂して、活用する。	◎
	④	③に基づく業種ごとの合理化の取組	□ ない	■ ある →	内容：物件管理表で、情報共有して、事業者の連携構築を通じて、合理化を図る。	◎
b	①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数　17		今年度の参加目標人数　5	◎
	①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数　0		今年度の参加目標人数　3	◎
	②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない	■ ある →	内容：講習会への参加は必須の為、講習会開催情報を構成員に案内し、参加を促す。	◎
c	①	新たな技術等の導入	□ ない	■ ある →	内容：技術の導入として、一次エネルギー消費量を効果的に抑える設備機器の選定を行う。	◎
	②	新たな技術等の開発	□ ない	■ ある →	内容：技術の開発として、パッシブ設計をして、住宅の省エネルギー化を図る。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			認定低炭素住宅、ゼロエネルギー住宅、優良建築物等の、グループの技術力の向上を図り、元請実績を増やしていきたい。			◎

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－３＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）みずうみの家	（地域型住宅供給対象地域）滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、福井県、三重県、愛知県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）これからの住まいづくり	（結成年）1994 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0355-0502	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成30年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール（必須）	地域材を、主要構造材（柱・梁・桁・土台）の過半に使用する。	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合（必須）	□ 50%未満　■ 50%以上　□ 80%以上	◎
	③ 標準的な地域材の使用部位（必須）	主要構造材　土台：□ 使用していない　■ 使用している 柱：□ 使用していない　■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない　■ 使用している 羽柄材　間柱、根太、垂木等：■ 使用していない　□ 使用している 造作材　枠材、廻縁等：■ 使用していない　□ 使用している 板材　壁板、床板等：■ 使用していない　□ 使用している	◎
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明	海外事業者・国有林から調達時は、原木供給事業者や製材・集成材・合板製造事業者が特定困難で、 合法木材証明制度やPEFC認証制度で代替する。 プレカットから、直接仕入れを行う場合など、建材流通を含まないことがある。 また、手刻み加工や、製材から、直接仕入れを行う場合など、プレカットを含まないことがある。	
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	□ ない　■ ある →　内容：プレカット事業者が、地域材在庫量を、グループ構成員から、情報収集して、把握する。	◎
	①-2 地域材価格の共有の仕組	□ ない　■ ある →　内容：プレカット事業者が、地域材価格を、グループ構成員から、情報収集して、共有する。	◎
	② グループ全体における地域材の需給予測	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：プレカット事業者が、情報収集をして、物件管理表を作成して、需給予測する。	◎
c	①-1 畳の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：今年度の使用予定枚数（1畳換算）　60枚	◎
	①-2 和瓦の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：今年度の使用予定枚数：　60坪	◎
	①-3 襖の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：今年度の使用予定枚数（3×6換算）　20枚	◎
	①-4 障子の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：今年度の使用予定枚数（3×6換算）　20枚	◎
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：周辺景観になじみ、かつ、耐久性および耐候性に優れた素材を使用する。	◎
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：外装の色調は、彩度の低い色、自然素材に近い色を採用するよう配慮する。 暖かみをあたえてくれる、土を使った塗壁や、木を使った板壁の使用を推奨する。	◎
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：伝統的な様式の地区にあっては、周辺の様式を継承した意匠とする。 近代的な様式の地区にあっては、湖と一体となった都市美の意匠に配慮する。	◎
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：周辺の景観を形成する素材と調和を図る為、敷地内の空地には、緑化措置を講ずる。 樹姿または樹勢が優れた樹木を修景に生かすよう配慮する。	◎
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：外観は、できるだけ落ち着いた色彩を基調とし、周辺景観との調和を図る。 かつ、耐久性および耐候性の優れた素材を使用する。	◎
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：「本格にこだわらない現代的な和風」「和を感じさせる洋風」の要素を取り入れた、個性豊かな家づくり、和の賢い知恵を取り入れたエコで心地よい家づくりをします。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		地域の交流を大切にして、温かさを感じてもらえる住まいづくりをして、地域産業の振興に寄与します。 いつまでも心地よく、耐震性や、省エネ性に優れた住まいづくりをして、住文化の向上に寄与します。 周辺景観との調和に配慮し、伝統的や近代的な様式の住まいづくりをして、良好な景観を継承します。	◎

カ．その他

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組	東日本地域に多く存在する住宅資材関連メーカーからの購買を通じて、地域の雇用と経済効果の向上に寄与したい。	◎
平成28年熊本地震の復興に資する取組	長期優良住宅を推進し、建築物の耐震化を進めて、西日本地域の安全と安心を担保していきたい。	◎

※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称） みずうみの家	（地域型住宅供給対象地域） 滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、福井県、三重県、愛知県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称） これからの住まいづくり	（結成年） 1994 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0355-0502	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ．グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

認定低炭素住宅：　省エネ法の省エネ基準に比べ、一次エネルギー消費量（家電等のエネルギー消費量を除く）が、10%以上となること。
あわせて、HEMSの導入、木材の利用、節水対策、ヒートアイランド対策から、低炭素化に資する措置等のうち、
一定以上を講じる。

性能向上計画認定住宅：　建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律（平成27年法律第53号）の規定により
建築物エネルギー消費性能向上計画が認定されたもの。

ゼロエネルギー住宅：　住宅の躯体・設備の省エネ性能の向上、再生可能エネルギーの活用等によって、年間での一次エネルギー消費量が
正味（ネット）で概ねゼロとなるもの。
住宅の省エネルギー基準に適合するものであること。

優良建築物型：　以下いずれかの認定または評価等を受けたもの
1)都市の低炭素化の促進に関する法律に基づき、所管行政庁による認定
2）評価機関による建築物省エネルギー性能表示制度の評価　BEIの値　1.0以下
3）認証機関等の第三者による建築環境総合性能評価システムの認証
建築物の環境効率　BEEランク　1.0（B+）以上

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。